



青少年しまね

No. 104 令和5年(2023)3月

青少年育成島根県民会議

〒690-8501

松江市殿町1 県庁青少年家庭課内

TEL : (0852)-22-6255

FAX : (0852)-22-6045

HP : <https://www.shimane-youth.gr.jp>

Facebook : 「青少年育成島根県民会議」

Instagram : 「shimane.youth」

毎月第3日曜日はしまね家庭の日

月に一度、家族で過ごす時間の大切さを見直したり、家族の絆を深めたりする日です。

“みんなちがって みんないい” ファミリーすごろくを作成

昨年度作成し、好評だったファミリーすごろくの第2弾を作成しました。すごろくで遊ながら「子どもの権利条約」について楽しく学べるすごろくです。

県内の子ども食堂、しまね人権フェスティバル等のイベントで配布しました。

ファミリーすごろく(A3サイズ)は県民会議のホームページからダウンロードできます。すごろくには空白のマスがあり、自由にルールを書き込めるところがポイントです。ぜひご家族で遊んでみてくださいね！【島根県委託事業・みんなで学ぶ人権事業 作成数2,800部】



すごろくのダウンロードはこちらから↓

島根県立図書館(松江市)で家族イベントを実施し、29名のご家族が参加されました。クリスマスや子どもの権利条約をテーマにした絵本の読み聞かせ、すごろくで遊んだり手遊び歌で触れ合ったりと楽しい時間をすごしました。



県立大学の学生さんと一緒に、山陰中央新報子どもご縁食堂(松江市)でファミリーすごろくの紹介や絵本の読み聞かせ等の家族で楽しめるイベントを実施しました。

第5回「家族の思い出エッセイ」募集

「心にある、家族の思い出」をテーマに「家族の思い出エッセイ」を募集しました。5回目となる今回は、小学生～80代の方から77作品の応募がありました。厳正な審査の結果、次の通り入賞作品を決定しました。寄せられた作品を通して様々な家族の思い出を知ることができました。どの作品も心が温まるものばかり。ぜひ、多くの皆さんに作品に触れていただきたいです。

県民会議会長賞(1作品) おばあちゃんありがとう 大切なくつ下(梶谷 日暖さん)

わたしには、大切なくつ下があります。大すきなキャラクターがかいてあって、1年生のころからはいているくつ下です。

でも、親指のところにあながあいて、はけなくなってしまいました。お母さんには「もう、すてて新しいのをはいたら。と、言われたけれど、おばあちゃんは「お気に入りのくつ下なんだね。大じょうぶ。」と言って、やぶれたところをぬってくれました。おばあちゃんは、やさしくてかっこいいなと思いました。

だけど、また親ゆびの所にあながあいて、とうとうはけなくなってしまいました。今度は、お父さんにも「すてたら。」と言われてしまいました。でも、お気に入りのくつ下だし、おばあちゃんが直してくれたくつ下なのでどうしてもすてたくなくておばあちゃんならどうするかと考えました。そして、わたしはピピッとひらめきました。

「くつしたへんしん計かく」

くつしたへんしん計かくっていうのは、くつ下のキャラクターの部分を取りとって、かばんにキャラクターをぬいつけて、オリジナルのかばんを作る計かくのことで、お父さんやお母さんにも手つだってもらって、ひもがとび出たところもあったけど、なんとかかばんができました。今度、おばあちゃんにもかばんを作ってプレゼントします。楽しみに待ってね、おばあちゃん。



「家庭の日」賞(2作品)

大切なドライブ(藤井 志音さん)・思い出の絵本(K・Tさん)

しまニッコ!賞(3作品)

真夜中のこいのぼり(Mさん)・魔法のことば(匿名希望)クリスマスへの贈り物(O・Eさん)

入賞(5作品)

両親への感謝(T・Kさん)・お風呂の時間(M・Nさん)・強くなったわたしたち(A・Nさん)感情を内に仕舞わず表に出すことの大切さ(桃木 信博さん)・おじいちゃんの足と僕の足(T・Mさん)



←全ての入賞作品本文はこちらをご覧ください

令和4年度 少年の主張島根県大会

今回で51回を迎えた「少年の主張島根県大会」は、県内13の地区大会で代表に選ばれた16名が、日常生活で感じたこと、社会の中で自分の果たす役割などを自分の言葉で力強く発表しました。

審査会は、新型コロナウイルス感染症対策として、各学校で事前に弁論を収録した動画を審査する形式で行いました。

県知事賞、県教育長賞、県警察本部長賞、県民会議会長賞などを選出し、県知事賞1名を県代表として「少年の主張全国大会」に推薦しました。県代表の出雲北陵中学校3年の高橋ゆかりさんは、その後開催された全国大会で奨励賞を受賞されました。

<大会概要>

- 日時：令和4年9月28日（水）
10：25～14：40
- 会場：大社文化プレイスうらら館
（出雲市）
- 主催：青少年育成島根県民会議
島根県中学校長会
（主管：出雲市中学校長会
独立行政法人
国立青少年教育振興機構）
- 共催：出雲市教育委員会



県民会議会長あいさつ



審査会風景



動画視聴風景



←各入賞作品をまとめた
大会報告書はこちらから
ご覧ください

令和4年度 「少年の主張島根県大会」 審査結果表

賞名	演題	地区	学校名	学年	氏名
島根県知事賞	二度の出会い (多様性(ダイバーシティ))	出雲	出雲北陵中学校	3	高橋ゆかり
島根県教育委員会教育長賞	全力で生きる (生命)	浜田	浜田市立第一中学校	3	島内 愛来
島根県警察本部長賞	言葉に宿るもの (将来の夢)	鹿足	吉賀町立吉賀中学校	3	加藤 樹一
青少年育成島根県民会議会長賞	私の幸福論 (自己の生き方)	安来	安来市立第一中学校	3	仙田 瑚々
審査委員特別賞	自分で自分を助けよう (生命)	隠岐	知夫村立知夫中学校	3	萬 翔瑛
//	これまでの夢 これからの私 (生き方)	益田	益田市立横田中学校	3	石川 美咲
優秀賞	嫌われる覚悟 (自己の成長)	松江	松江市立第三中学校	3	上野 泰雅
//	祖父のOKサイン (精一杯生きる決意)	出雲	出雲市立向陽中学校	3	多久和亜依
//	命の意味 (生命、将来の夢)	雲南	雲南市立木次中学校	2	宇都宮十和
//	私の成長は「みんなで」から (地域社会)	飯石	飯南町立頓原中学校	2	板垣 風花
//	AIと共により平和な世界へ (平和)	松江	島根大学教育学部附属義務教育学校	7	片岡 睦深
//	ぼくのスーパーヒーロー (家族・思いやり)	江津	江津市立桜江中学校	1	升本 樹希
//	五百円玉 (社会とのつながり)	出雲	出雲市立平田中学校	2	高橋 瑠菜
//	コロナを通して見えた温かさ (地域社会)	仁多	奥出雲町立仁多中学校	3	江角 颯姫
//	「死」を見つめて (生命)	邑智	川本町立川本中学校	2	森川 愛子
//	たった一秒 されど一秒 (言葉)	大田	大田市立第二中学校	3	渡邊菜々花

※審査委員特別賞、優秀賞については、発表順に記載しています。

二度の出会い

中国・四国ブロック代表として少年の主張全国大会に出場し、奨励賞を受賞されました。



出雲北陵中学校 3年 高橋 ゆかり さん

えい。

そう心の中でつぶやいてすぐに、声に出なくて良かった、と思いました。

それは、小学四年生の終わりのことでした。

終了式を終えて、いつもより早く帰宅した私は、近所のコンビニへ昼食を買いに出かけました。当時は一人で買い物をすることに慣れていなくて、緊張したまま商品を選びレジに並びました。レジで会計をしてくださったその店員さんは、柔和な表情をしたとても優しい方でした。もしも親と来ていたらこの優しさに気づけなかったかもしれないと思うと、勇気を出して一人で来て良かったと感じました。その時でした。おつりの準備をしてくださっているその店員さんの片手をふと見ると指が全て無かったのです。

私の心は一転して、再び緊張に駆られました。はやる鼓動のまま家に帰り、先ほどの出来事について考えました。今まで、「人を見た目で判断してはいけない」と思ってきましたが、いざその場面になると私は「恐怖」を感じてしまいました。その日からしばらく、私はこの事ばかり考え続けていました。

それから月日は流れて、中学生になったある日のことです。学校から自転車で帰宅する途中に声をかけてくださった人がいました。狭い道を工事車両がふさいでいて、別の道へ迂回しようとしていた私に、「通るだわ」と言ってくださった工事現場のおじさん。私が自転車から降りると、重たいリュックを乗せたままの自転車を持ち上げて、工事車両の向こう側まで運んでくださいました。これまで何度も工事現場の近くを通ったことはありませんでしたが、ここまで親切にされたのは初めてで驚くと共に、優しい方だなと温かい気持ちになりました。そしてすぐに、そのおじさんの片手には指が無いことに気がついたのです。とっさに、しまいこんでいた小学四年生の頃の記憶が蘇ってきました。しかし、恐怖などは全く感じず、私の心は温かいままでした。

恐怖心を感じなくなっていたのは、おじさんとの最初の出会いから、人の内面に目を向けることを意識するようになっていたからだと思います。

おじさんとの二度の出会いが私にくれたもの、それは「人を見た目で判断してはいけない」という確信です。

これは、誰もが当たり前のように知っていて、分かっていることかもしれませんが。多様性を表すダイバーシティという言葉が最近よく耳にします。見た目や考え方にとらわれず多様性を受け入れることが本来の社会のあるべき姿だという考えが当たり前になってきています。けれど、自分と違う見た目の方に突然出会った時、驚いてその見た目ばかり気が向いてしまう方も少なくはないと思います。

実際に、私はそうでした。人と違う見た目を隠すことなく、当たり前前の優しさで私に接してくださったおじさんは、当たり前前のことを当たり前にする難しさと、その大切さを教えてくださいました。

私は、自分を人間的に成長させてくれたこの出会いにとっても感謝しています。また、月日が経った二度の出会いの両方で、親切に対応してくださったそのおじさんを尊敬しています。

これから先、私は、人を見た目で判断して心を閉ざしたり、差別したりするのではなく、当たり前前のことを当たり前に行える人を目指します。

第21回

子育て
子育ち

ことのは大賞

「ことのは」とは…

子育てや子ども、家族に関する楽しさやうれしさ、感動などきらりと光るひとことで表した言葉のことです。今年度は全国から5,835通の応募がありました。県民会議では県子ども・子育て支援課が主催する「ことのは大賞」事業を共催しています。[表彰式：令和5年2月18日（土）サンラポーむらくも]

◆県民会議会長賞(一般の部)

反抗期の息子の帰りが遅い。何だかすごく心配で。「今日はカレーだよ」に既読がついてホッとする。
(埼玉県 小松崎 有美 さん)

◆県民会議会長賞(こっころの部)

春から一人暮らし 寂しいって伝えられないからいつもより長くリビングにいる
(埼玉県 内野 和 さん)



県民みんなで青少年の活動を応援しよう!!

令和4年度 青少年の主体的な活動支援事業 活動団体の紹介

この事業は、県民会議の活動に賛同し、推進していこうとする青少年自身や大人、それらに関わる団体が、青少年の自立を促す場づくりを行う活動について助成し、その成果を県内に広報することで青少年の地域活動の普及・啓発を図ることを目的とした事業です。令和4年度は「青少年地域活動チャレンジ支援事業」に2団体、「青少年育成ネットワークモデル支援事業」に2団体が助成を受け、事業を行いました。

◆青少年地域活動チャレンジ支援事業 島根オロチビート浜田（浜田市）

障がい者と健常者が共にブラインドサッカーを通して理解し合う「当たり前」に混ざり合う社会をつくること、全ての人が輝ける場を提供することを目的に活動する団体。

◆事業名：「楽しい」をすべての人へ！誰も仲間外れにしない
～インクルーシブ・ブラインドサッカーイベント～

ブラインドサッカーの持つ素晴らしさを多くの人と分かち合い、障がい者スポーツに関心を持ってもらうため、地元の少年サッカーチームや障がいのある子どもたちを対象としたブラインドサッカーイベントを開催しました。アフィーレ広島、ベルガロッソ浜田の選手を招いたブラインドサッカー体験やサッカー指導を行いました。



◆青少年地域活動チャレンジ支援事業 コンシリダーズ（松江市）

松江南高等学校の生徒による、地域とのつながりづくりやコミュニティの形成を目的として活動する団体。

◆事業名：映画「カンタ！ティモール」上映会

ウクライナ情勢がある中、映画を通してたくさんの高校生に戦争について考えてもらいたいという思いから、東ティモールの人々の生き方や考え方を描いた映画「カンタ！ティモール」の上映会を開催しました。映画上映会の開催のために、日程の決定から会場の予約、資金の調達や広報まで、初めてのことで難しい部分もありましたが、自分たちで考え、時に周りの大人に助けをもらいながら無事に開催することができました。



◆青少年育成ネットワークモデル支援事業 安田地区青少年育成会議（益田市）

益田市安田地区内の次世代を担う青少年の健全な育成を図ることを目的に活動する団体。

◆事業名：かんじるつながり する人・される人からともに生きる人へ

安田地区の青少年と一緒に3つの事業を企画しました。小中高生スタッフを募った「こんなにそばにいるんだ」事業では、地区内の安心して遊べる場所や地域の魅力取材し、SNSやパンフレットで発信しました。中高生スタッフを募った「教えて。年を重ねるってことは」事業では、益田市や津和野町の防災について学んだり、高齢者の買い物に同行しながら日常生活の不便や課題を聞いたりしました。中高生スタッフを募った「できたじゃん 今のわたしたち」事業では、安田公民館のイルミネーション点灯イベントの企画、運営を行いました。



◆青少年育成ネットワークモデル支援事業 島根県青少年育成アドバイザー連絡協議会（松江市）

県内で活動する青少年育成アドバイザー及びアドバイザーを目指す者で、会の趣旨に賛同した者により構成する団体。

◆事業名：第26回中国・四国ブロック青少年育成
アドバイザー連合会 研究集会（島根大会）

青少年育成に関わる者が集い、青少年やアドバイザーの意見を聞き、青少年を地域でどのように応援していくのかを考えるきっかけとするための研修会を実施しました。

「教育の魅力化について」の基調講演、若者ディスカッション・グループ協議を開催し、参加者からは「プログラムの内容が分かりやすく、興味を持って聞けた。素晴らしい若者が育っている島根の未来が楽しみ。若者の未来を応援できる地域づくりに貢献したいと思った」といった感想をいただき、大変好評でした。



みんなで応援しよう！育成しよう！しまねの青少年

しまニッコ応援隊

あなた自身の活動や状況に合わせて、みんなでしまねの青少年を育成・応援しませんか？

青少年育成活動はやっていないけれど、普通の生活の中で何かやってみたい方にオススメ！

しまニッコ！ 県民運動サポーターズ



しまニッコ！（スマイルで声かけあい）県民運動は、家庭・学校・地域・職場で、大人と子ども・大人同士・子ども同士のコミュニケーションを広げる運動です。

特別に何かをする必要はありません！サポーターズとしてあなたの周りの人とかかわりの中で、笑顔で声をかけあいながらコミュニケーションを広げていきましょう！ぜひしまニッコ！サポーターズにご登録をお願いします！

しまニッコ！県民運動
サポーターズ募集中！
登録はこちらから→



◆しまニッコ！県民運動サポーター（R5.3月末現在 3,480名）



子ども・若者育成支援活動をしている方で、その経験や知識を県内の青少年育成のために生かしたい方、他の活動者とのネットワークを広げたい方にオススメ！

しまね 子若サポ （しまね子ども・若者育成推進サポーター）

しまね 子若サポとは、子ども・若者育成支援活動に取り組んだり関心を持っていたりする個人や団体が互いに交流し、行っている活動や情報を伝え合うことで、ネットワークをつなぎ、より力強く活動をしたり活動の範囲を広げたりすることを目的とするものです。ぜひしまね子若サポにご登録をお願いします！

しまね子若サポ募集中！
登録はこちらから→



◆しまね 子若サポ（R5.3月末現在 12名）

松葉 遥花／甲山 美紀恵／林 和博／昌子 裕／石田 侑生
堀江 隆典／島根県子ども会連合会／公文式津和野教室
特定非営利活動法人あしづえ／たまゆメンバーズくらぶ
コミュニティデザイン Place／
こころのお家しまね Shout The Heart 2018グループ

特定非営利活動法人 あしづえの活動の様子



表現・コミュニケーション育成事業



しいの実シアター未来学校



「松江・森の演劇祭」

青少年育成活動をしている方で、青少年指導者としての基礎知識や青少年についての専門的知識を学び、自身の活動に生かしたい方にオススメ！

島根県青少年育成 アドバイザー

島根県青少年育成アドバイザーとは、青少年の健やかな成長と自立を支援するための専門的な知識や技術を学んだ、青少年育成の推進者、指導者のことです。

島根県青少年育成アドバイザー連絡協議会と連携し、年1回「島根県青少年育成アドバイザー指導者養成講座」を開催・認定しています。青少年育成アドバイザーに興味のある方は、県民会議事務局へお問い合わせください。



青少年育成島根県民会議表彰

地域社会で優れた活動をする青少年個人・団体や、青少年の健全な育成に寄与し、顕著な功績をあげ他の模範となる指導者等を表彰しました。【令和3年度表彰式：令和4年5月13日（金）島根県民会議館】

<青少年団体・グループの部 1 団体>

三原柔道教室（川本町）

<青少年指導者の部 15名>

和泉 秀二 様（松江市）	高見 将訓 様（安来市）
渡邊 民哉 様（松江市）	勝部 雄次 様（安来市）
伊藤 富夫 様（出雲市）	藤田 厚 様（江津市）
鎌田 勉 様（出雲市）	森下 豪 様（江津市）
周藤 昭 様（出雲市）	西村雄一郎 様（雲南市）
石橋 剛 様（益田市）	今岡 俊江 様（雲南市）
澤江 信子 様（益田市）	岸田 朱美 様（津和野町）
都野守和美 様（益田市）	



令和4年度 全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表島根県大会

令和4年度全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表島根県大会が令和4年10月13日（木）県立宍道高等学校で開催されました。県内高等学校の定時制通信制に通う生徒9名が、学校生活や日常生活を通して感じた思いを自分の言葉で堂々と発表しました。入賞者をご紹介します。（1位入賞者に県民会議会長賞を授与しています）



1位 「ここまでの道」
宍道高等学校定時制4年 平田 アナ



2位 「自分を変えた気づき」
浜田高等学校通信制 瀬丸 侑奈



3位 「自分探しの六年間」
宍道高等学校通信制 坂本 遥

会員と寄附金を募集しています！

青少年育成活動にあなたのご支援をお願いします
一緒に青少年の健やかな成長を応援しませんか？

青少年育成島根県民会議は昭和41年設立された県民総参加による青少年育成運動を目指す団体です。活動は主に会員、賛助会員の皆様の会費や寄附金により行っています。県民会議の趣旨にご賛同いただける団体、企業、個人様のご入会やご寄附をお待ちしています。

◆ご入会について

県民会議ホームページの入会申込フォームに必要事項をご入力ください。

URL： <https://www.shimane-youth.gr.jp/member> または右記 QR コードよりアクセスしてください。

会 員 青少年育成活動を支援し、推進していただける方（総会での議決権があります）

年会費（企業・団体・個人）一口 5,000 円（一口以上）

賛助会員 青少年育成活動に関心があり、資金面で支援をいただける方（総会での議決権はありません）

年会費（企業・団体）一口 5,000 円（一口以上） 年会費（個人）一口 1,000 円（一口以上）

ご入金方法 ※振込手数料は振込者様のご負担をお願いします

山陰合同銀行口座へのご入金

支店名：県庁支店 □座番号：（普通）2059687 □座名義：青少年育成島根県民会議

ゆうちょ銀行口座へのご入金

加入者名：青少年育成島根県民会議 □座番号：01490-1-15050

◆ご寄附について

「しまね社会貢献基金」を利用しご寄附をいただくと寄附金税制優遇対象となります。

「団体希望寄附」を選択し、支援を希望する団体名を青少年育成島根県民会議と指定しご寄附ください。

詳しくは島根県ホームページ（環境生活総務課 NPO 活動支援室）をご覧ください。

URL： https://www.pref.shimane.lg.jp/admin/nonprofit/kikin/kikin/kifu_houhou.html または右記 QR コードよりアクセスしてください。



会員・賛助会員のみなさま (令和5年3月31日現在)

県民会議の事業にご支援・ご協力いただいている会員・賛助会員のみなさまをご紹介します。
みなさまの温かいご支援・ご協力に感謝申し上げます。



※令和4年度の会費納入時に掲載の承諾をいただいた方のみ掲載しています(敬称省略)

◆令和4年度 新規ご入会者

会員〔個人〕大石 良樹/藤原 恵子/吉岡 弘恵

賛助会員〔企業〕株式会社三栄〔その他の団体〕公益社団法人 島根県トラック協会/松江市防犯協会

会員〔青少年育成市町村民会議〕松江市青少年育成連絡協議会/浜田青少年健全育成推進会議/出雲市青少年育成市民会議/益田市青少年育成市民会議/大田市青少年育成市民会議/安来市青少年育成連絡協議会/江津市青少年健全育成協議会/雲南市青少年健全育成協議会/青少年育成出雲町市民会議/飯南町青少年育成協議会/川本町青少年育成町民会議/青少年育成美郷町民会議/青少年育成邑南町民会議/津和野町青少年育成連絡協議会/吉賀町青少年健全育成協議会/海士町青少年問題協議会/西ノ島町要保護児童対策地域協議会/知夫村青少年健全育成推進協議会/隠岐の島町まちづくり運動協議会〔青少年育成関係団体〕八雲青少年育成の会/金城地域青少年健全育成連絡協議会/青少年育成三隅町民会議/鷹巣地区青少年育成協議会/灘分地区青少年育成協議会/島根県青少年育成アドバイザー連絡協議会/出雲いのちを考える懇談会/一般財団法人 島根青年館/一般財団法人 島根県母子寡婦福祉連合会/益田市母子会連合会/NPO法人 緑と水の連絡協議会/公益社団法人 松江青年会議所/国際ネットワークしまね/国立三瓶青少年交流の家/子どものすこやかな成長を願う会/更生保護法人 しらふじ/更生保護法人 島根保護観察協会/島根県更生保護女性連盟/松江地区更生保護女性会/佐田地区更生保護女性会/大社地区更生保護女性会/斐川地区更生保護女性会/益田市更生保護女性会/伯太地区更生保護女性会/江津市更生保護女性会/島根県公民館連絡協議会/島根県里親会/島根県児童入所施設協議会/島根県少年補導員連絡協議会/島根県人権擁護委員連合会/島根県身体障害者団体連合会/島根県弁護士会/島根県保育協議会/島根県保護司会連合会/島根県民生児童委員協議会/湖陵地区民生委員児童委員協議会/大田市民生児童委員協議会/川本町民生児童委員協議会/島根県レクリエーション協会/社会福祉法人 島根いのちの電話/社会福祉法人 島根県社会福祉協議会/国富地区社会福祉協議会/吉賀町社会福祉協議会/社会福祉法人 島根県社会福祉事業団/日本赤十字社島根県支部/松江刑務所篤志面接委員連絡協議会/松江刑務所教諭師会〔青少年団体〕ガールスカウト島根県連盟/日本ボーイスカウト島根連盟〔教育関係団体〕大阪健康福祉短期大学 保育・幼児教育学科/公益財団法人 島根県学校給食会/公立大学法人 島根県立大学/島根県学校栄養士会/島根県学校保健会/島根県高等学校定時制通信制教育振興会/島根県私立高等学校長会/島根県中学校長会/島根県小学校長会/島根県公立幼稚園・子ども園長会/島根県PTA連合会/島根県高等学校PTA連合会/島根県私立中等高等学校PTA連合会/島根県幼稚園・こども園PTA連合会/島根県子ども会連合会〔体育スポーツ関係団体〕公益財団法人 島根県スポーツ協会/島根県高等学校体育連盟/島根県中学校体育連盟/島根県小学校体育連盟〔報道機関〕NHK松江放送局/株式会社 山陰中央新報社/株式会社 山陰放送〔医療機関〕医療法人 大学前のつ内科クリニック/医療法人社団 吉田医院/医療法人正光会 松ヶ丘病院/佐貴内科医院〔寺社〕宗教法人 福正寺〔企業〕株式会社 渡部特殊土木/西日本旅客鉄道(株) 米子支社/三刀屋金属株式会社/有限会社 松本印刷〔その他の団体〕出雲たばこ販売協同組合/一般財団法人 島根県交通安全協会/公益財団法人 島根県老人クラブ連合会/公益社団法人 島根県防犯連合会/山陰合同銀行砂子寮町内会/島根県カラオケスタジオ防犯協力会/島根県写真家協会/島根県商工会議所連合会/島根県商工会連合会/島根県書店商業組合/島根県農業協同組合中央会/島根県遊技業協同組合/島根県旅館ホテル生活衛生同業組合/島根県連合婦人会/浜田ライオンズクラブ/出雲中央ライオンズクラブ/平田ライオンズクラブ/木次ライオンズクラブ/仁多ライオンズクラブ/赤来ライオンズクラブ/頓原ライオンズクラブ/隠岐海士ライオンズクラブ/出雲ロータリークラブ/出雲南ロータリークラブ/浜田ロータリークラブ〔個人〕石田 侑生/後藤 耕/高瀬 寿子/高橋 憲二/田中 藤一郎/中田 朋子/林 和博/深田 明/吉田 卓矢/吉長 義親/和崎 悦子

賛助会員〔青少年育成関係団体〕出雲更生保護女性会/浜田地区更生保護女性会/松江地区BBS会/松江地区保護司会/出雲地区保護司会/益田地区保護司会/安来地区保護司会/邑智地区保護司会/松江市民生児童委員協議会連合会/浜田市民生児童委員協議会/出雲市大津地区民生児童委員協議会/出雲市大社地区民生委員児童委員協議会/佐田地区民生委員児童委員協議会/島根地区民生委員児童委員協議会/平田東地区民生児童委員協議会/益田市民生児童委員協議会/江津市民生児童委員協議会/飯南町民生児童委員協議会/知夫村民生児童委員協議会〔教育関係団体〕隠岐島前高等学校交流会/島根県立宍道高等学校〔報道機関〕山陰中央テレビジョン放送株式会社〔医療機関〕医療法人 伊藤医院/医療法人心和会 船津内科医院/医療法人 秦医院/医療法人 マザリー産科婦人科医院/医療法人 山尾医院/小野医院/小竹原医院/小林病院/瀬北台メディカルスクエア よねだ内科/津田医院/西川病院/古瀬医院〔寺社〕岩屋寺/永昌寺/観音寺/観知寺/熊野大社/源光寺/弘長寺/島根県神社庁/宗教法人 清水寺/宗教法人 玉林寺/宗教法人 十楽寺/宗教法人 宗泉寺/宗教法人 宗淵寺/正覚寺/正善寺/禅覚寺/善道寺/松源寺/浄心寺/常教寺/常德寺/常楽寺/全龍寺/曹洞宗島根県第二宗務所/仲仙寺/梅窓院/遍照寺/法雲寺/本願寺/萬行寺/萬松院 御井神社/妙義寺/妙法寺/妙本寺/薬師寺/龍泉寺〔企業〕飯古建設有限会社/イズテック株式会社/出雲造機株式会社/今岡工業株式会社 雲南建設株式会社/大田生コンクリート株式会社/隠岐汽船株式会社/開盛建設株式会社/柏村印刷株式会社/株式会社今井書店/株式会社植田建設/株式会社ウエヤマ/株式会社ウシオ/株式会社社内電機工務店/株式会社大島工務所/株式会社オブジェクト/株式会社香り芽舗/株式会社キムラ/株式会社クリアプラス/株式会社グリーンシティ/株式会社後藤建設/株式会社佐々木組/株式会社佐藤組/株式会社山陰合同銀行/株式会社サンクラフト/株式会社島根銀行本店/株式会社島根マツダ/株式会社竹田組/株式会社第一ホーム/株式会社太陽建設コンサルタント/株式会社都間土建/株式会社トガノ建設/株式会社内藤組/株式会社中筋組/株式会社原工務所/株式会社深田建設 株式会社堀工務店/株式会社松文オプテック/株式会社みしまや/株式会社宮本会計事務所/株式会社もちだ園芸/株式会社守谷刃物研究所 株式会社山口商店/株式会社山本組/株式会社ユニコン/株式会社岩多屋/株式会社豊洋/株式会社ホテル一畑/株式会社マツケイ/株式会社古崎工務店/企業警備保障株式会社/クリッパ/湖北ベニヤ株式会社/五共木材株式会社/山陰クボタ水道用材株式会社/山陰建設工業株式会社/山陰水道工業株式会社/三瓶生コン株式会社/島根交通機材株式会社/島根自動機株式会社/しまね信用金庫/島根電工株式会社 正栄工業株式会社/須佐チップ工業有限会社/第一建設株式会社/第一建設工業株式会社/大軌建設株式会社/中国道路株式会社/中国労働金庫島根営業本部/中浦食品株式会社/日本生命保険相互会社松江支社/浜田港運株式会社/平井建設株式会社/福岡商事株式会社/北陽警備保障株式会社/北陽ビル管理株式会社/本藤建工株式会社/まるなか建設株式会社/明和印刷有限会社/有限会社小川商店/有限会社沖野工業/有限会社オリオン工芸社/有限会社角田商店/有限会社かわせ美容室/有限会社黒潮社/有限会社島根パーク/有限会社高浜印刷 有限会社福井建設/有限会社松江自動車用品商会/有限会社山田土木/和幸株式会社〔その他の団体〕一般社団法人 島根県警備業協会/一般社団法人 島根県物産協会/生活協同組合しまね/島根県学校生活協同組合/島根県酒造組合/宮ノ丁町内会/浜田市防犯協会/百姓町町内会 松江ライオンズクラブ/松江葵ライオンズクラブ/松江湖城ライオンズクラブ/瑞穂ライオンズクラブ〔個人〕青木志保/安食治外/安食 剛/安達博之/荒木美紀/池田昂志/石丸秀樹/伊藤敏成/今岡重之/今崎拓治/岩元敏子/植田麻美/内田陽太/大賀幸恵/大塚辰子/大場尚樹/岡崎奈々子/岡田大輔/柿本 裕/笠田 優/梶谷美鈴/川瀬順子/金築豊和/儀満千恵/河野正人/神門洋子/坂根祐二/坂本孝良/佐々木亨/信太秀夫/澁谷昌宏/昌子 裕/城市 優/白石隆子/穴道正年/須山美玲/皆田貴子/高倉和夫/高橋 博/立石典夫/田中麻里/田邊香子/田原邦子/玉木篤史/俵 純子/寺本年生/寺本里奈/富田真澄/富田美紀/内藤高彰/中島英二/中村祥江/野津久美子/蓮岡法暉/曳野晃夫/平野晴美/堀江隆典/本藤英満/松井 誠/松浦香代子/松浦寿二郎/松田英治/眞邊玲子/丸本 到/三原久義/宮阪敬章/村上伸江/森山真治/森山千賀子/森山 緑/安野 洋/山崎康孝/山本洋律子/両見信宏/渡邊光春/渡邊三冬

県民みんなで青少年活動を知ろう！

令和4年度 青少年育成県民運動推進フォーラム

“地域で育む青少年の社会参画”をテーマに、青少年の主体的な活動を地域でどのように応援していくかを考えるきっかけとするために、標記フォーラムを開催しました。

期日：令和5年2月5日（日）13:00～16:00

会場：松江市民活動支援センター・県内サテライト会場・オンライン



←フォーラム当日の様子は
こちらからご覧ください

若者による若者のためのフォーラム

昨年度のフォーラムに参加していただいた、県立大学みんなのいえサークルの大越 秋香さん、穴チャレ！@実行委員会の高橋 椿太郎さん、NPO法人 KEYS の藤原 睦己さんに企画から当日の運営までをお願いしました。実践発表ではどんな方に来てもらいどんなお話を聞きたいか？わかもの会議のテーマは何にするか？どんな活動をする若者たちに集まってもらいどんな話をしたいか？等、色々な意見をいただきながら一緒に企画しました。

実践発表 働きながら地域活動を行っている若者

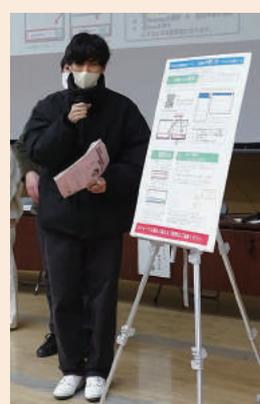
人とつながり町を元気にするコミュニティナースという実践の在り方 Community Nurse Company 株式会社 多々納 知鶴さん

地域の人の暮らしの身近な存在として「毎日の嬉しいや楽しい」「心と身体の健康と安心」をまちの人と一緒に作るコミュニティナースという実践のあり方について、お話をいただきました。



地域おせっかい会議を通して、雲南市でコミュニティナースを実践する多々納さん。時にはおせっかいが上手くいかないこともありながらも、周りの方に助けられながら毎日楽しく活動されているそうです。

穏やかな優しい口調で、活動のお写真を紹介しながら発表していただきました。地域の人の困りごとに手を差し伸べたり、気持ちに寄り添って相手を元気にしたり…コミュニティナースというお仕事がぴったりのお人柄だなあと感じました。



わかもの会議 県内各地域・分野から集う若者たちによるディスカッション

<テーマ> つなぐ・つながる・つなげる ～県内各地の若者たちの縁 各地域の輪を広げる～
<出演者>

一般社団法人 豊かな暮らしラボトリー（益田市）井上 寛大さん
イワミノチカラ（江津市）藤原 義さん／ココロコ（雲南市）梶谷 知世さん
てごほ～む（出雲市）月橋 祐音さん／かわもとあそらボ（川本町）松下 蒼一郎さん
NPO 法人 KEYS（松江市）藤原 睦己さん

県内各地域で活躍する6名が、活動内容や悩み、活動に対する思いを共有しました。意見収集アプリ Slido（スライドー）を使って、全ての会場、オンライン参加者から質問を受け付けたところ、予想をはるかに超える数の質問が集まりました。



参加者のアンケートより ～たくさんのご意見・ご感想をいただきありがとうございました！～

- ・コミュニティナースの話が分かりやすくてとても良かった。地域の方と多く関わりたいと思っているということがよく分かった。おせっかい会議は地域での活動の参考にしたいと思った。
- ・若者の活躍する姿を見られて嬉しく思った。この活動の輪がどんどん広がり、元気な町づくりにつながって欲しいと思う。
- ・自分が主体的に活動することは難しいが、広めたり支援したり、何か手助けになることができたらなと感じた。
- ・「若者が運営する」方法がとても良かった。自分の言葉で語っている姿に感銘を受けた。
- ・地域の若者のやりたいことをキャッチするアンテナが必要で、それを実現するために色々な人とつなげる、つながることが大切だということが分かった。